

# 8月、高山から平和への祈りを

8月6日と9日は、広島と長崎に原爆が投下された日です。両市では、この日に平和式典を開催し、原爆投下時刻の6日(金)午前8時15分、9日(月)午前11時2分に黙とうが行われます。

また、8月15日(日)の「戦没者を追悼し平和を祈念する日」には、全国戦没者追悼式が開催されます。式典の様子はテレビなどで放送され、正午に黙とうが行われます。

先の大戦で亡くなった方々を追悼し、恒久平和を祈念するため、それぞれのご家庭や職場などで黙とうをお願いいたします。

延期している市戦没者追悼式は秋以降に開催予定です。詳細が決まり次第お知らせします。

問合せ 福祉課 ☎35-33356



## 8月を迎えるにあたって

遺族会連合会長 小林 浩

76年前の8月15日、第二次世界大戦が終結しました。

この地域でも、3,200人を超える多くの犠牲者が出ました。兵士たちは非人道的な扱いを受け、家族も不安と恐怖の中で身を切り詰めて暮らしていました。

今日の平和で豊かな社会は、尊い命を犠牲にされた戦没者と、戦中・戦後の苦しい生活を耐え抜いた市民の努力によるものです。

時が経ち、戦争経験者や遺族は少なくなりました。次の世代に伝えることこそが、私たち遺族であり、大人の責務だと思っています。

平和な社会を持続させるためにも絶対に二度と戦争を繰り返してはなりません。

高山市平和都市宣言に示す「世界の人々とともに争いのない誰もが安心して暮らせる社会」の実現を望んでいます。

問合せ 生涯学習課 ☎35-33155

「平和への絆」の鉦打ち鳴らし



市では、各日の黙とうの時刻に合わせて、市役所本庁前の「平和への絆」の鉦を打ち鳴らします。

鉦はどなたでも打ち鳴らしていただけます。

# 〈連載〉多文化共生について考えよう①

## ◆多文化共生とは？

国籍や民族などの異なる人々が、互いの文化的違いを認め合い、対等な関係を築こうとしながら、共に生きようとすることを言います。

国籍や文化が違えば考え方も違います。お互いを尊重し合い、共に生活するという意識が大切です。



◆「やさしい日本語を始めませんか？」異国での生活には、困りごとも多い。簡単な日本語であれば理解できる方もたくさんいますので、易しい日本語で助け合いましょう。

例えば、「粗大ごみは来週の月曜日です」「大きいゴミは来週の月曜日」に捨ててください」とするなど。また、中華圏の方には漢字の方が伝わりやすい場合もあります。

◆市の在住外国人数  
現在、市内には約840人の外国人が住んでいます。

問合せ 海外戦略課 ☎35-33346



# 「子どもの人権110番」強化週間

全国一斉「子どもの人権110番強化週間」を実施します。いじめやインターネット上での悪口の書き込み、学校や家のことなど気軽に電話ください。人権擁護委員、法務局職員が相談に応じます。相談は無料、秘密は厳守します。

◆強化週間以外も、平日午前8時30分～午後5時15分は相談に応じます。

◆その他 「インターネット人権相談」で検索、もしくはQRコードを読み取ると相談ページに進みます。



問合せ 岐阜地方法務局人権擁護課

☎058-245-3181

(内線161)

期間 8月27日(金)～9月2日(水)

時間 平日 午前8時30分～午後7時  
土日 午前10時～午後5時

☎0120-007-1110

\*携帯電話からもかけられます。

